

各位

会社名 株式会社ソケット
代表者名 代表取締役社長 浦部 浩司
(証券コード：3634)
2026 年 9 月 18 日

音楽に特化した AI-OCR Re-Record for Music 開発・提供開始のお知らせ

株式会社ソケット（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：浦部 浩司、以下「ソケット」）は、音楽に特化した AI-OCR（AI で紙や画像の文字を読み取り、デジタルデータに変換する技術）ツール「Re-Record for Music」を開発しました。

AI と独自の音楽データベースを活用し未だ数多く残る紙資料という音楽分野における貴重な文化遺産を後世に継ぐこと、合わせて膨大な音楽資産から音楽市場に新たな収益機会を生むことを目指しています。

【開発の目的と背景】

「紙に眠る貴重な音楽資産を、次世代と世界へ」

インターネットの普及に伴い、あらゆる情報にどこからでもアクセスできる時代になりました。しかし、過去の音楽雑誌や CD ブックレットといった紙媒体に残された非常に貴重なデータは、未だデジタル化されずに日の目を見ないまま眠っています。

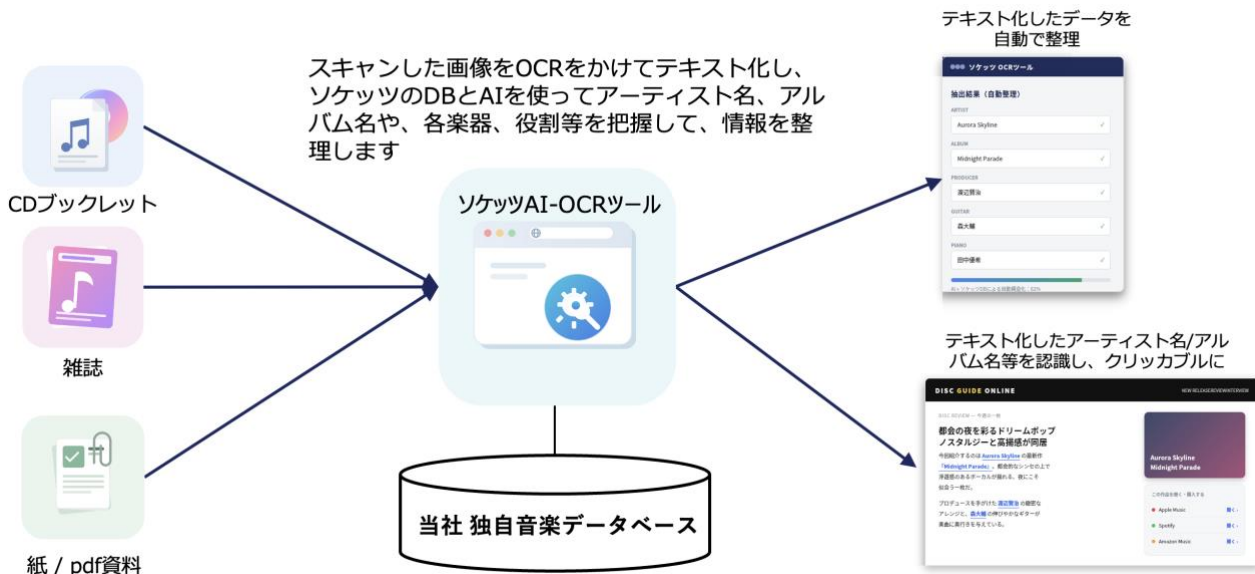
ソケットは、これら埋もれた音楽資産をデジタル化し、有効活用するために独自データベースを活用した音楽特化型 AI-OCR ツールを開発しました。

長年培った音楽データベースと最新の AI 技術を融合し、たとえばアーティスト名や演奏者、役割といったクレジット情報や過去の貴重なインタビューや取材情報などを正確に特定・補填して出力しデータ化します。

使われていない貴重な資産をデジタル化することは、アーカイブにとどまらず、カタログ曲（過去の発表曲）の新たな売上の創出や海外展開を可能にします。

本ツールが、過去の名曲たちを改めて世界中へ広めるきっかけとなることを目指します。

【システム概要】



【今後の展開】

音楽レーベル会社、出版社、アーティスト事務所、スタジオ、音楽ソフト販売会社など貴重な紙資料が現存する各社様へのツール提供または協創による価値創造の取り組みを進めてまいります。

【会社概要】

株式会社ソケット：<https://www.sockets.co.jp/>（証券コード：3634）

ソケットは、独自のメタデータと感性 AI を活用したデータサービス会社です。日本のエンターテインメント・コンテンツを横断的に体系化した統合データベースは、世界でも有数の量と質となっており、現在、KDDI、NTT ドコモ、LINE MUSIC、レコチョク、楽天グループ、HJ ホールディングス（サービス名「Hulu」）、株式会社フジテレビジョン（サービス名「FOD」）、LINE ヤフーなどが運営するエンターテインメント関連サービス向けにコンテンツ専門データサービスを提供しております。

今後の展開として IP データテック会社としての進化により日本のコンテンツビジネスの更なる成長やクリエイター支援活動に貢献してまいります。

本リリースに関するお問い合わせ先：

株式会社ソケット コーポレートグループ IR 担当

〒150-6036 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー36 階

E-mail：ir@sockets.co.jp

以上